

令和3年度 学校経営計画

白山市立松任中学校

校長 古川 孝志

【校 訓】 「生き方を学び合おう、高め合おう」

－生徒も先生も保護者も－

＜教育目標＞ 価値ある汗と涙がさわやかに光り輝く学校

－生徒同士、先生同士、生徒と先生が響き合って－

＜経営方針＞ 子どもを生かす授業作りを基盤に、「学力向上」と「心（感性）の育成」
に心血を注ぐ学校作り

1 経営理念

生徒にとって「学びたい学校」、保護者にとって「学ばせたい学校」、そして、卒業時に、生徒も保護者も「この学校で学んでよかった」と思える学校にする。そのためには、教職員には、心身ともに健康で、意欲を持ち、一丸となって何事にも取り組む姿勢が大切であり、教職員にとっても「働きたくなる学校」にする必要がある。そして、一人一人が「自分がされていやなことは、他の人にしない・言わない」を守ることで、笑顔あふれる学校にする。

2 基本理念

（1）めざす学校像

すべての生徒が主体的に学び、誇りを持てる学校
学びたい学校、学ばせたい学校、学んでよかった学校

（2）めざす生徒像

- ① 自ら学び、心身を鍛える生徒
- ② 自他を尊び誠実に生きる生徒
- ③ 夢を持ち、くじけずに努力する生徒

松中美人

（3）めざす教師像

- ① 常に自らを高めていく教師
- ② 生徒に喜びと感動を与える教師
- ③ 自信をもって指導できる教師
- ④ 生徒の生活に心をくばる教師

3 今年度の重点目標

(1) 組織的な学校運営

教職員の業務改善を図ることで、教職員のエネルギーを本来すべきことに傾注する。それにより、魅力ある学校・授業をつくることを目標とする。

(2) 豊かな心の育成

- ① 生徒が活躍したり、認められたりする場を意図的に設け、生徒の自己有用感を高める。
- ② 学級経営を大切にして、生徒が安心して過ごすことができる学級づくりを行う。
- ③ 生徒会活動、ホーム代表者会、ボランティア活動などの充実を図る。
- ④ 道徳の授業の充実を図る。
- ⑤ いじめ、不登校を未然防止するため、教育相談の充実を図る。

(3) 確かな学力の定着

- ① 静かで、清潔で、落ち着いた学習環境で、できなかったことをできるようにする。
「静か」とは、けじめがあり、正しい姿勢で、生徒がしっかりと先生の話聞き、緊張感があること
「清潔」とは、清掃の行き届いた校舎で、教室や廊下などが丁寧に磨き込まれており、生徒がその校舎に愛着を持ち誇りにしていること
「できなかったことができる」とは、学力だけでなくすべての教育活動の中で、できることを増やしていくこと
- ② 生徒の吸収しようとする意識の向上を図る。
- ③ 朝読書など読書活動の充実を図る。
- ④ 家庭学習の充実を図る。
- ⑤ 校内研究を推進し、教員の学び合いの場の充実を図り、魅力ある授業につなげる。

(4) 健やかな体の育成

- ① 体力アッププランを推進する。

(5) 家庭・地域との連携

- ① 家庭や地域に対して、積極的に情報を発信し、開かれた学校づくりを推進する。